

大手通表町地区市街地再開発事業と(株)大和について

1 大手通表町地区市街地再開発事業の概要

- (1) 施行予定区域 大手通2丁目、表町2丁目及び坂之上町2丁目
- (2) 地区面積 約1.2ha[宅地面積：約8,000㎡]
- (3) 施行予定者 大手通表町地区市街地再開発準備組合
理事長 野本 九萬雄
- (4) 権利者 22人

2 これまでの経緯

- ・平成7年10月 「大手通表町地区まちづくり協議会」設立
- ・平成10年8月 「大手通表町地区市街地再開発準備組合」設立
- ・平成11年度 準備組合が事業計画を作成
- ～平成13年度



〔この間、大和を核とした再開発事業の実施に向け準備を進める〕
- ・平成17年7月



大和から「当面の間、新たな投資は難しい」との意向表明

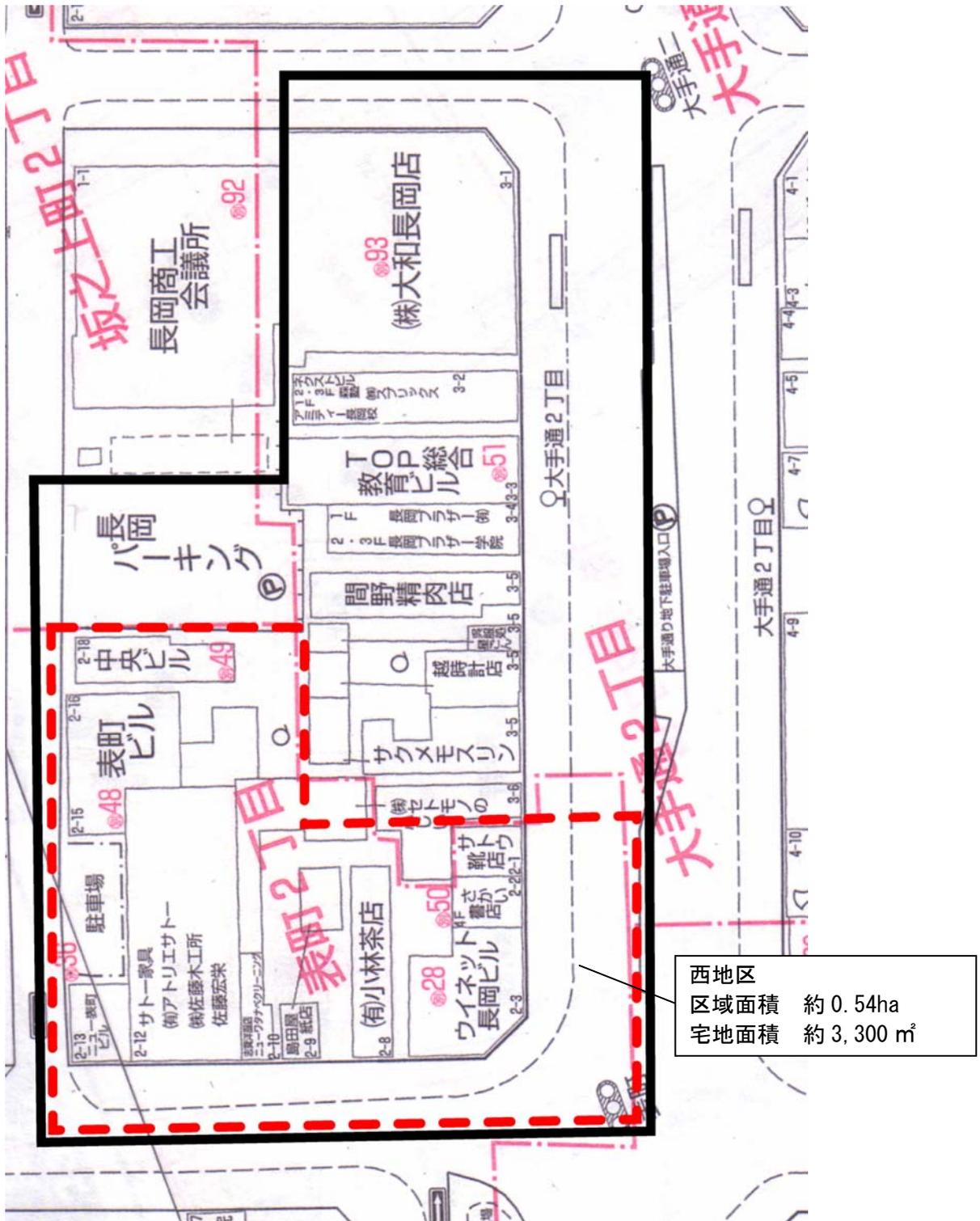
〔これを受けて当面、大和を除いて検討を進めるが、経営状況が好転したらいつでも事業に参加できるような体制づくりを取り続けることとする〕
- ・平成19年9月 大和富山店オープン
- ・平成19年12月 市が事業化検討調査を実施
- ・平成20年10月 地区を東西2つのブロックに分割して検討していくこととなる
- ・平成21年1月 準備組合がNPO法人TOMネットに事業実施に向けた支援を依頼
- ・平成21年3月 準備組合が権利者個別ヒアリングを実施
- ・平成21年5月 地区の西側ブロックを先行して事業化に向けた検討を進めることとなる

- ・平成 21 年 10 月 9 日 大和・斉藤専務が来庁 市に撤退について説明する
- ・平成 21 年 10 月 15 日 大和が県内撤退を表明
- ・平成 21 年 11 月 6 日 準備組合の総会で大和長岡店長が撤退を伝える
- ・平成 21 年 11 月 24 日 西側ブロックの権利者が「大手通表町西地区市街地再開発準備組合」設立
- ・平成 21 年 11 月 25 日 大和・斉藤専務が来庁 宮社長と話し合いたい旨を伝える
(平成 21 年 11 月 25 日) (大和・宮社長が県知事・新潟市長と面会)
- ・平成 21 年 12 月 17 日 大和・宮社長と谷内長岡店長が来庁

※ 大手通表町西地区市街地再開発事業の概要

- (1) 施行予定区域 表町 2 丁目
- (2) 地区面積 約 0.54ha[宅地面積：約 3,300 m²]
- (3) 施行予定者 大手通表町西地区市街地再開発準備組合
理事長 藤井 良治
- (4) 権利者 13人

大手通表町地区 再開発区域図



区域面積：約 1.2ha
 宅地面積：約 8,000 m²
 地域地区：商業地域・防火地域
 建ぺい率 80%
 容積率 600%